

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方
1	-	計画全体について	よくまとまっている計画だと思います。これを実現していくためには、私たち一人一人が当事者意識を持って、グローバル化について考え実践していくことだと思います。	本プランは、「県民共有の指針」と位置付けており、御意見のとおり、県民の皆様にそれぞれの役割に応じて主体的に取り組んでいただけるよう関係機関・団体と連携しながら取組を進めてまいります。
2	-	計画全体について	全体として素晴らしいと思います。 毎年ドイツに行っていて再生可能エネルギーの大きな成長と国も自治体も野心的な目標に向けての努力に驚いているのですが、ぜひ宮崎県でも「ひなたのチカラ」を大いに活かして47都道府県最初の再生可能エネルギー100%への実現を進め、国連のSDGsにもつながるので頑張りたいです。福島県が再生可能エネルギー100%にする目標を持っていますが、宮崎に先に実現して欲しいと願うばかりです。 そうすれば国際社会の中からも、一目置かれる県として大きな可能性を秘めていると感じています。	本プランの改定にあたっては、世界の潮流を見極め、変化に的確に対応していくことを目的の一つとしており、環境を重視する価値観への対応も重要であると認識しております。 御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
3	2	海外拠点機能について	上海事務所の機能を香港事務所に統合(上海事務所を廃止)し、令和7年度までに別の有望国に海外事務所を設置してはいかがでしょうか。	海外拠点機能の設置地域や将来的な体制については、推進期間の中で必要な検討を行うこととしており、御意見は今後の検討の参考とさせていただきます。
4	16	ターゲット地域について	中東・アフリカにも「観光誘客」を加えてはいかがでしょうか。	本プランでは、これまでの取組の成果や日本への外国人観光客の動向等を踏まえ、アジアやEU、北米等を「観光誘客」のターゲットに据えたところです。 御意見の中東・アフリカにつきましては、世界でも注目が高まる地域であることから、推進期間の中で動向等を注視してまいります。

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方
5	17	施策体系図について	世界県人会開催のレガシーとして及び更なる海外ビジネスの進展を図るため、1.グローバル経済交流の強化 - 1. 海外への展開促進または4.交流基盤の維持・充実に「各国の県人会との連携維持・強化」を加えてはいかがでしょうか。	施策Ⅲ-1-主な取組(5)「宮崎県人会世界大会を契機とした交流の強化」の中で、経済分野での交流も強化させるべく取り組んでまいります。
6	18	1 海外への展開促進	経済交流においては輸入についても目を向けることで商業部門の県際収支改善に寄与するのではないかと本県で多く消費される輸入材について、都市部の商社等経由ではなく本県内で直接輸入、販売が出来るような企業を育成するなど。輸入も含めた、いわゆる経済交流が活性化することにより、結果として輸出面へのプラスの効果が期待できるものと思われる。	輸入も含めた経済交流の活性化も重要な視点と認識しており、御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
		1 海外への展開促進	県の包括連携先には、商品(モノ)に対して、物流を含めた川上から川下まで取り仕切りことのできる大手商社がないのかと存じます。どこかの商社と包括連携し商流に関するトータル企画・ノウハウを、県内企業に適用することでの、競争力のある商品を創出していければ地域活性化に繋がると考えます。	御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
8	20-21	1 海外への展開促進 (1)県内生産品の輸出の促進	トップセールスや現地メディア、SNSの活用、観光誘客との一体的な展開について、他県も直行便復活に向けた動きが活発化しています。その中で、宮崎県の認知度・好感度向上のため、海外での積極的PR活動は今後も、継続的に実施していくべきと思います。	御意見のとおり、トップセールスや現地メディア、SNSの活用など、様々な手法により、継続的に本県のPRに取り組んでまいります。

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方
9	23	I グ ロ ー バ ル 経 済 交 流 の 強 化	2海外からの誘致推進 一般観光客のほか、すでにあるスポーツツーリズム(キャンプなど)やMICEの分野も可能性があるように思う。ただし、必要なインフラ(宿泊施設、セミナー施設、レジャー施設)は、まだまだ拡張可能なように思う。そうしたインフラの整備や、投資家への建築優遇措置の計画はあるのでしょうか？	外国人観光客やMICE、スポーツキャンプなどの誘致に当たっては、インフラの整備も重要な要素だと認識しております。 御意見を参考とさせていただきながら、今後も、必要なインフラ整備につきましては、計画的に推進してまいります。
10	23		2海外からの誘致推進 施策1-2 海外からの誘致推進 にハード面とソフト面の「誘致推進のためのインフラ整備」を加えてはいかがでしょうか。	海外からの誘致推進のために必要なインフラ整備につきましては、今後も計画的に推進してまいります。
11	23		2海外からの誘致推進 観光地への誘導・他の観光要素を付加した誘客について、農業王国である宮崎の地域性を象徴する食(宮崎県産酒類等を含む)についても提起できないでしょうか。	本県の豊かな食は、外国人観光客の誘致における大きな強みの一つであると認識しており、引き続き、食や地域資源など、本県の魅力を生かした外国人観光客の誘致に取り組んでまいります。
12	23		2海外からの誘致推進 留学生など日本に来る外国人青年は漫画による影響が多いです。宮崎の高千穂峡などを漫画で紹介していますが、どんどん漫画などの部門に宮崎の随所を入れていただきたい。 これはインスタ映えするものをSNSで紹介することも入れて外国の人が宮崎に来るようにしたらどうでしょう。	県では、御意見のSNSを含めた様々な媒体や手法で、誘客のプロモーションを行っているところであり、御意見を参考とさせていただきながら、引き続き、効果的な情報発信に努めてまいります。
13	24		2海外からの誘致推進 (1)外国人観光客の誘致の強化・推進 観光情報ホームページ等の(少なくとも)英語部分はGoogle翻訳ではなく、英語ローカルの方々が理解できる翻訳をしておくべきと思います。	観光情報ホームページによる情報発信を充実させることは重要であると認識しており、御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
14	25		2海外からの誘致推進 (3)海外からの投資呼び込み 県内雇用、給与水準の引き上げ、新たな県内ノウハウ育成の為に海外企業誘致・情報発信に尽力して欲しい。	御意見のとおり、引き続き、企業誘致や外国企業への情報発信に努めてまいります。

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方
15	27	3経済交流を担う人材の育成・確保 (2)外国人材の円滑な受入れ・定着促進	季節従業員等のマッチングによる通年雇用の確立(時期により人手が集中する業種のマッチング)	今後、外国人材の受入れの取組を展開する上での参考とさせていただきます。
16	27	3経済交流を担う人材の育成・確保 (2)外国人材の円滑な受入れ・定着促進	技能実習制度の制度的問題点などが多数露呈する社会的潮流の中で、一部の自治体においては外国中央・地方政府との間で、独自の人材受入・送り出しに関する覚書／協力体制整備の動きを見せている。本県においても、ベトナムなど、既存の技能実習の枠組みにおいて日本への人材派遣が旺盛におこなわれている国を中心に、そのような独自の交流関係・協力体制の構築を目指していただきたい。	外国人材の円滑な受入れを促進する上で、人材送り出し国との連携は重要であると認識しており、技能実習制度に係る国の議論の状況をみながら、御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
17	30	4交流基盤の維持・充実	運営する航空会社や船会社への要望活動は必要なことと感じますので、継続してほしい。	御意見のとおり、引き続き、航空・海上ネットワークの維持・充実に向けた要望活動等を行ってまいります。
18	30	4交流基盤の維持・充実 (1)航空ネットワークの維持・充実	海外現地航空会の開拓のほか、本県に本社を有するソラシドエアの活用や連携等も含め積極的に推進頂きたい。	御意見を参考とさせていただきながら、引き続き、航空ネットワークの維持・充実に向けて取り組んでまいります。

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方
19	33	Ⅱ 多文化共生社会づくりの推進	<p>1外国人住民への支援</p> <p>「2 地域日本語教育の充実、体制の整備」について 国の方向性は専門人材へのシフトが図られている中で、中核的な人材の育成の言及がなく(特に日本語教師の資格化が今年決まることは考慮されているのか、また現在の地域日本語教育Coは継続しないとの理解で良いでしょうか)「日本語学習支援者」のみが記載されています。国の方向性との整理はどのようになるのでしょうか。 なお、文化庁での役割では「日本語学習支援者は日本語教師と一緒に活動する人」となっており中核的な人材と一緒に動く人材と考えられています。 そして宮崎県では「日本語ボランティア」も活動していますがこれについての言及がありません。 「日本語学習支援者」に一本化するとの理解で良いでしょうか。</p>	<p>御意見のとおり、本県における地域日本語教育の実施に際しては、日本語学習支援者のみならず、中核的な人材や日本語ボランティアなど、様々な立場の皆様にご支援をいただく必要がございます。</p> <p>また、プラン素案に記載のある「地域日本語教育の企画運営等に係る助言」を県として進めるためには、こうした方々との連携が不可欠と考えます。</p> <p>については、様々な立場の人材の育成に取り組んでいくことを明確にするため、「日本語学習支援者」という文言を、「地域日本語教育を支える人材」に修正いたします。</p>
20	35-36		<p>2外国人と共生する地域社会づくり</p> <p>外国人と県民との交流を広げるために外国人人材登録をお願いします。経費は主催者で払うようなものではないでしょうか。</p>	<p>御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
21	36		<p>2外国人と共生する地域社会づくり</p> <p>多文化共生の一環として身近なものである「食文化」共有の為、海外の食事等をメインとした「●●展・●●フェス」のようなものを県の主催で開催することで認知度・理解向上に繋がると思う。</p>	<p>多文化共生においては、食文化を含む異文化への理解が重要であると認識しており、御意見は今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
22	36		<p>2外国人と共生する地域社会づくり (1)多文化共生に関する意識啓発</p> <p>具体的な実施計画の中では、様々な団体とのコラボも考えられるのではないかと、思います。</p>	<p>御意見のとおり、各種イベント等の実施にあたっては、関係団体と連携しながら進めてまいります。</p>

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方
23	36	2外国人と共生する地域社会づくり (2)地域ぐるみで外国人をサポートする環境づくり	特にコロナ禍から顕著になっているのですが、宮崎県の自治体職員のヘイト行為や無意識の差別発言があります。 プランでは自治体職員の特に窓口職員となっていますが、窓口以外の「窓口」と限定しない方がいいのでは無いかと思います。 県職員のかたの無意識の差別行為も近年目立っていることが気になっており、県では窓口業務は考えにくく県職員含めて考えていただきたいです。 地域ぐるみという視点であれば全自治体職員が異文化理解ほか受入に必要な知識と技能、態度を身につける必要があります。	御意見を踏まえ、「行政機関の窓口職員等に対する異文化理解研修等の実施や～」という文言を、「行政機関の職員等に対する～」に修正いたします。
24	39	1国際交流の促進	現在、自治会加入率低下など、地域のつながりが希薄化しています。しかしながら、地域の中で日本人も外国人も生き生きと暮らせるようにしていくためには、お互いに交流したり、協力したりしていくことが必要だと思います。 このようなことから、〇〇市(町、村)国際交流イベントの開催だけでなく、小さい地区での交流が大切ではないかと考えています。イベントの切り口としては、いろいろあると思いますから、これからは、〇〇国際交流団体だけではなく、自治会などの地域の団体に加えて、農業団体、環境団体などと協働で実施していくとよいと思います。	御意見を参考とさせていただきながら、交流する分野・主体をさらに広げていく取組を推進してまいります。
25	39	1国際交流の促進 (1)諸外国・地域との相互交流の拡大	台湾、韓国、香港と個別の国・地域名を記載するのではなく、グローバル戦略対象国との間で実施することにはいかがでしょうか。	これまで交流を積み重ねてきた国・地域との取組を継続する趣旨で記載しておりますが、これら以外の本プランのターゲット地域とも積極的に交流を行ってまいります。

Ⅲ 国際交流の促進とグロ

「みやざきグローバルプラン(素案)」に対する意見募集の結果について

番号	該当ページ	該当箇所・項目	御意見の内容	県の考え方	
26	39	グローバル社会で活躍する人づくり	1国際交流の促進 (2)多様な分野・主体による国際交流の促進	「施策Ⅲ-1 国際交流の促進」にて、「姉妹・友好都市協定を締結する市町村による国際交流の促進」とありますが、この「促進」はどのような形でお考えでしょうか。	県では、交流する分野・主体をさらに広げていく必要があるとの認識の下、市町村や民間団体による国際交流を促進していくこととしております。 現在、市町村の姉妹・友好都市は17都市ありますが、コロナ収束後の交流の回復等について、必要に応じて連携して取り組んでまいります。
27	41-43		2グローバル社会に対応できる幅広い人材の育成	コロナで停滞した国際交流イベント等は、今後、活発化して増えていくことを期待します。同時に、グローバル化に対応できる幅広い人材の育成のため、小・中・高だけでなく大学生や社会人まで枠を広げた取り組みであれば、県民全体の外国語でのコミュニケーション能力の向上につながり、短期留学・研修等支援によって宮崎県全体での外国語対応可能な雇用人材の確保・定住にもつながると考えます。	御意見のとおり、学校教育を通じた人材育成はもとより、県民全体の国際理解の促進、人材の育成を推進することが重要であると認識しております。 御意見を参考とさせていただきながら、グローバル社会に対応できる幅広い人材の育成に取り組んでまいります。
28	41		2グローバル社会に対応できる幅広い人材の育成	実際に海外を感じるという事が理解を深める為に大切だと思う。交流・教育支援と同時に海外旅行支援・ツアー企画等を行う事で県民がより海外を身近に感じ敷居が低くなると思う。	御意見のとおり、海外への渡航者を増やす取組も重要であると認識しており、本プランの成果指標に「県民のパスポート所有率」を掲げているところです。 御意見を参考とさせていただきながら、国際理解の促進に向けて取り組んでまいります。
29	44	成果指標について	②農林水産物・食品の輸出額は①とは別枠でしょうか、①に含むのでしょうか。	①に含みます。	